

※本プレスリリースは、現地時間 2020 年 9 月 8 日にドイツ・ハノーバー市で発表した内容の参考訳です。万が一、英文原文と意味合いが異なる部分がある場合には英文が優先されます。

2020 年 10 月 20 日

コンチネンタルタイヤ・ジャパン株式会社

### コンチネンタルタイヤ、 電動ロボタクシーのタイヤコンセプトでタイヤ技術賞を受賞

- コンチネンタルが革新的 Conti C.A.R.E.コンセプトで栄誉あるタイヤ技術賞を受賞
- 将来の電動モビリティ・ソリューションのためのタイヤコンセプトが、タイヤのデジタル化が将来の環境対応型モビリティにどのように貢献できるかについての窓を開く
- コンチネンタルのイノベーション、IT、ひらめきのあるインスピレーションを得たエンジニアリングの融合が審査員の高い評価を獲得



欧州ゴムジャーナル (ERJ) が贈る「オートメーションへのジャーニー」賞の審査員は、コンチネンタルを同賞の6つのカテゴリーの総合優勝者、および名誉あるタイヤ技術賞の受賞者に指名しました。英国を拠点とするこの業界誌は、未来の電動モビリティ・ソリューションであるコンチネンタルのタイヤコンセプト「Conti C.A.R.E.\*<sup>1</sup> (コンチ・ケア)」を高く評価しました。

Conti C.A.R.E.は、クラウドへのコネクティビティにより、特にフリートオペレーターにとって効率的なモビリティ管理の手段を提供するホイール/タイヤコンセプトです。自動運転電気タクシーのフリートはその好例であり、未来のサステナブル・モビリティ (持続可能な移動社会) の多くのコンセプトにおいて重要な役割を果たしています。

審査員は、コンチネンタルがイノベーション、IT、そしてひらめきのあるエンジニアリングをうまく融合させた点を高く評価しました。また、このプロジェクトは、「自動車業界全体に大きな影響を与える技術水準で自動車メーカーの要求を先読みした積極的なアプローチ」を採用している点も評価されたと欧州ゴムジャーナルは書いています。授賞式は9月中旬にバーチャルセレモニーで行われました。

Conti C.A.R.E.は、タイヤの構造に組み込まれ、クラウドに接続されたセンサーを備えています。これらのセンサーは、タイヤトレッドの溝深さ、損傷の可能性、タイヤの温度、空気圧に関するデータを生成し、それらのデータを継続的に評価します。ContiSense\*<sup>2</sup> (コンチ・センス) と名付けられたこの制御システムは、クラウドにリアルタイムでデータを送信します。このデータを使って、IT ツール: ContiConnect Live (コンチ・コネクト・ライブ) は車両管理者がモビリティの管理を効率的に行えるようにします。同時に、コンチネンタルの SilentWheel (サイレント・ホイール) コンセプトでは、ホイールリムが走行中に発生する振動を低減するため、乗客は非常に快適な乗り心地を楽しむことができます。

また、ホイールに組み込まれた遠心ポンプによってタイヤの空気圧を能動的に調整するというアイデアも評価されました。車両が加速すると、ホイール内の遠心力がポンプに作用して圧縮空気を生成します。この耐圧技術により、タイヤの空気圧を常に理想的な範囲内に保ち、CO2 排出量を持続的に削減することができます。余った圧縮空気は、一体型タンクに貯蔵されますが、増圧技術により、この圧縮空気は様々な運転状況に応じてタイヤ空気圧を即時に調整するために使用されます。その結果、自動運転電気タクシーはタイヤの空気圧を上げることでより重い荷物を運んだり、ピーク時以外は貨物運搬車として機能したりすることができます。

\*1: Conti C.A.R.E. は、Connected：接続、Autonomous：自律、Reliable：信頼、Electrified：電化、の略。2019年のフランクフルトモーターショーで未来のモビリティのためのソリューションを提供する技術として発表され、東京モーターショーでも展示されました。

\*2: ContiSence は、2017年のフランクフルトモーターショーで将来的に道路の安全性および快適性の更なる向上につながる新たなタイヤ技術コンセプトとして発表され、東京モーターショーでも展示されました。

## 【コンチネンタル社について】

コンチネンタルは、持続可能でコネクテッドなモビリティの未来に向けた革新的な技術を開発しています。その歴史は1871年にさかのぼり、テクノロジーカンパニーとして、車両、機械、交通、運輸分野に向けた安全、効率的、インテリジェントでアフォーダブルなソリューションを提供します。2019年度の売上高は445億ユーロで、世界59の国と地域に約23万の従業員を擁しています。

## 【コンチネンタル タイヤ部門】

コンチネンタル タイヤ部門は現在、全世界に24カ所の生産および開発拠点を有しています。約5万6千人の従業員を擁する世界有数のタイヤメーカーであり、2019年度の売上高は117億ユーロでした。タイヤ製造のテクノロジーリーダーの1つであり、乗用車、商用車、特殊車両、および二輪車向けに幅広い製品群を提供しています。研究開発への継続的な投資を通じて、安全で費用対効果の高い、生態学的に効率的なモビリティに大きな貢献をしています。タイヤ部門のビジネスには、タイヤ商取引およびフリートアプリケーションのサービス、タイヤのデジタル管理システムが含まれます。

## 【スポンサーシップ】

コンチネンタルタイヤは、ツール・ド・フランスのメイン・パートナー、電動オフロード SUV レース『エクストリーム E』の創設パートナーです。

日本語公式 WEB サイト：<https://www.continental-tire.jp>

日本語公式 Facebook ページ：<https://www.facebook.com/continental.japan>

日本公式 YouTube ページ：[https://www.youtube.com/channel/UC2mp8bKnBuBVFz55tLsM\\_Xg](https://www.youtube.com/channel/UC2mp8bKnBuBVFz55tLsM_Xg)